

横浜市訪問介護連絡協議会 令和3年度 第8回幹事会

場所	Zoomによるweb会議
日時	令和4年1月18日(火) 18:35~19:30
議題	<p>(1) 横浜市より</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症の状況、現状について</p> <p>(3) 各区研修、活動状況</p> <p>(4) 各委員会進捗状況</p> <p>(5) 次期役員について</p> <p>(6) 各委員会に分かれて打ち合わせ</p>
出席者 (敬称略)	<p><役員>佐藤・細川・澤田・芳原・齋藤・笠原・北村・正木・花摘・本間・水梨 (欠席) 田中、花井</p> <p><各区代表・幹事> (事業所名略) 鶴見区：田村 神奈川区：木俣 瀬谷区：永原 戸塚区：奥村 金沢区：山内 栄区：知花 都筑区：青柳 欠席区：西区、中区、保土ヶ谷区、泉区、港北区、青葉区</p>
議題	<p>(1) 横浜市より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格取得支援事業 12月末現在、933名受講しており、交付決定は66名となっている。締切は2月末である。養成機関の職員の中に、この事業を知らない人がいるとのことなので、実施期間のサービス振興会に各機関への周知を依頼した。 ・横浜市主催入門的研修 修了者には資格取得支援事業、サービスAへの就業可の案内を行っている。また、サービスAを行っている事業者が掲載されたホームページも紹介している。 ・管理者の男女比について 市にはデータは無いが、介護労働安定センターのデータによると、管理者は、男：37.9%、女：58.1%、不明：4.0%、サ責は、男：18.6%、女：77.3%、不明：4.0% <p>(2) 新型コロナウイルス感染症の状況、現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/14付厚労省の事務連絡によると、濃厚接触者になった場合の待機期間を14日から10日に短縮された。ただし、社会機能維持者については、6日後のPCR検査で陰性ならば、事業所の判断で待機を解除できる。1/14以降の濃厚接触者が対象で、検査費用は事業所負担となる。 ・同居家族が陽性となった場合の対応について、家族に周知しておかなければならない。1人1人の利用者に、どのサービスが必要で、誰が行うか、前もって準備することが必要となる。 ・職員の家族が濃厚接触者となった場合、すぐにPCR検査、抗原検査を行うこととなるが、PCR検査を受けると2日間業務に就けないことになる。事業所内だけでなく、ヘルパー連携システムのような提携事業者間での人員対策が必要である。 <p>(3) 各区研修、活動状況</p> <p>(都筑区) 12月に多職種連携協議会にて「コロナのつどい」を行った。やや収まっていた時期だったので、参加者は多かったが、あまり活発ではなかった。</p>

- (栄区) 12/16 幹事会を行った。1/24の幹事会で研修会の検討をする予定である。
- (金沢区) 2/18 金沢区防災対策の研修が予定されている。この研修を含め全部で3つの研修が計画されている。
- (港南区) 特に活動は無し。
- (戸塚区) 毎月幹事会を行っている。その他は無し。
- (磯子区) 特に無し。今の状況では活動はむずかしい。
- (鶴見区) 1/25 リモートにて職場内ハラスメント対策について研修を行う。他区の人参加の可能である。
- (緑区) 研修は無し。月1回多職種連携での会議を行っており、情報共有している。そこで包括、他事業所等から質問が出た場合、その質問について、連絡協議会で意見を出してもらい、その意見を伝えている。
- (神奈川区) 2ヶ月に1回部会(リモート)を行っており、3月には3部門でのコロナ以外の感染症の研修(リモート)を行う予定である。
- (瀬谷区) 12/20 対面にて研修(ノルウェー疥癬、ヘルパーのコロナに対する情報共有)を行った。包括、ケアマネも参加した。参加できる事業所を増やしたい。
- (南区) 単独での活動は無し。来週、区役所と共同で研修を行う。

(4) 各委員会進捗状況

(広報)

〈ホームページ〉

- ・映画「誰かの花」の紹介と「訪問介護の利用にあたって」のパンフレットをトピックに掲載した。
- ・月に1回又は2回更新を行っている。今回のブログ更新は港北区となり、次回は西区の予定である。
- ・サ責向け研修の報告を掲載した。
- ・アスリードの中学生向け研修報告を掲載した。
- ・「訪問介護の利用にあたって」のパンフレットは印刷可能であるので活動に利用してほしい。

(多職種連携)

- ・12月末にチラシを配布、1/13(木)申込開始し、1/17現在30名の申込(訪問以外は11名)がある。
- ・講師に質問をする形で行いたい。一般的に知りたいと思うことを質問をすることで情報共有して行ければ良い。
- ・看護と介護の心構えの差、意識の違いにつながる質問も出たら良い。
- ・濃厚接触者にならずにすむよう、感染対策の基準をまとめられたら良い。

(研修)

- ・特に無し。

(5) 次期役員について

候補者と個別に相談している。その他候補者がいれば代表まで連絡をほしい。

	<p>○ 訪看、ケアマネ、訪問介護合同研修 訪看、ケアマネ、訪問介護合同研修を計画しており、その打合せを 1/24 に行う。</p> <p>○ 浜銀総研 訪問介護事業サービス提供体制の見直しに関する調査研究事業 今週末、2000 事業所にアンケートが郵送されるので、回答してほしい。</p> <p>(6) 各委員会に分かれ打合せを行った。</p>
配布先	上記出席者及び欠席役員幹事
次回開催日	令和 4 年 2 月 15 日 (火) 18 : 30～